

平成23年度事務事業評価シート(平成22年度分)

予算科目	会計	一般会計	001	款	08	項	03	目	01
事務事業名	大曲駅東駐車場管理運営事業								
担当部署	建設部都市管理課	0610000	電話	66-4908			内線		

◆事務事業の位置づけ

総合計画の体系	施策の柱	04:生活の基盤が整ったまちづくり
	施策の大綱	03:市街地の整備
	施策	02:良好なまちづくりの推進
	施策の内容	02:駅周辺地区の整備推進
根拠法令等	大仙市駐車場条例、大仙市駐車場条例施行規則	

◆計画Plan

事業の目的 (何のためにこの事業を行うのか)	市街地における車社会に対応した、地域住民や観光客等の交通利便性の向上
事業の対象 (事業の対象となる人、物など)	市民、観光客、車両
事業の内容 (具体的にどのような活動をするのか)	①施設の維持管理業務 ・安全面、衛生面、機能面に配慮した日常点検 ・駐車場システム等、設備の定期点検 ②施設の運営業務 ・施設利用者の受付及び問い合わせの対応 ・駐車料金の徴収、回数駐車券及び定期券の販売
事業の成果 (どのような成果を期待するのか)	大曲駅、駅周辺の商業施設・病院等を利用する市民・観光客の駐車スペースを確保することによる地域の活性化。

◆実施Do

項目	名称	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度
活動結果 (事業の活動量を測る)	① 営業日数	日	366	365	365
	② 駐車台数	台	20,454	18,987	18,625
	③				
成果 (事業の成果を測る)	① 駐車料金	千円	6,064	5,576	5,709
	② 定期券売上	千円	2,321	2,203	1,877
	③				
投入コスト	決算額		0千円	0千円	0千円
		一般財源	0千円	0千円	0千円
			714千円	705千円	713千円
	人件費	一般職員の年間従事人数	0.1人	0.1人	0.1人
		一般職員以外の年間従事人数			
	総コスト	(決算額+人件費)	714千円	705千円	713千円

事業を取り巻く環境	大曲駅前の大型商業施設の撤退等により、駐車台数・料金収入ともに減少傾向にある。
-----------	-----------------------------------------

◆評価Check

評価項目		評価	
必要性	①【市民ニーズ】 事業を取り巻く環境の変化等により、事業に対するニーズが薄れていませんか	A 薄れていない B 薄れている	A
	②【市が実施する必要性】 市が実施主体となってこの事業を行うことは妥当ですか	A 妥当である B 妥当でない	A
	③【計画上の位置づけ】 施策を達成するための手段として妥当ですか	A 妥当である B 妥当でない	A
	評価の理由	大曲駅周辺の同様の施設の中では大規模なものであり、常に一定以上の利用者が存在している。 また、駅に隣接するという公共性の高い立地条件からも市が一定規模の当該施設に関する事業を行うことは必要である。	
有効性	①【成果】 活動結果に対し事業の成果は順調に上がっていますか	A 上がっている B 上がっていない	B
	②【活動内容見直しの余地】 事業の成果をさらに向上させるため、事業内容に見直しの余地がありますか	A 余地はない B 余地はある	B
	評価の理由	利用者は年々減少しているが、駐車場という施設の性格上、周辺環境に影響される部分が少なからずあるため、周辺地域の動向を見ながら一体的に見直しを進める必要がある。	
効率性	①【民間の活用】 指定管理者制度を含む民間委託等により、コスト削減できませんか	A できない B できる C 指定管理導入中	C
	②【他事業との統合・連携】 他の類似事業との整理統合や、関連事業との連携は可能ですか	A できない B 可能である	B
	③【人件費の圧縮】 適正な人員配置(従事職員数、臨時雇用等)により、人件費を削減できますか	A 削減できない B 削減できる	A
	④【コストの縮減】 上記以外の方法で、事業の成果を維持しながらコストの削減、またはコストを増加させずに事業の成果を上げることはできませんか	A できない B できる	A
	評価の理由	現在、指定管理制度を導入し、大曲駅周辺4つの駐車場・駐輪場を一括で指定管理している。 市職員の体制については最小限のものである。	

◆改善Action

総合評価 (今後の方向性)	改善策	評価の理由 今後の改善策等(いつ、何を、どのように)
改善	A 現状のまま継続	現在は年々緩やかに利用台数・売上ともに下降しているが、一定以上の需要のある施設である。駅東線を始めとした道路整備が順調に進行しており、国道13号線や駅西側との間の交通利便性は向上しつつあるため、PRの強化や大曲駅との連携を考え、利用者増を目指しつつ事業を継続していく必要がある。
	B 改善しながら継続	
	C 拡大	
	D 縮小	
	E 廃止	
	F 終了	